会 議 録

- 1 会議の名称 令和6年度 第3回保健対策推進協議会
- 2 開催日時 令和6年11月28日(木) 午後1時30分～3時00分
- 3 開催場所 熊取ふれあいセンター 4階 研修室
- 4 議題 案件① 第4次健康くまとり21素案について
案件② パブリックコメントの実施について
案件③ その他
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 傍聴者数 0人
- 7 審議等の概要

案件① 第4次健康くまとり21素案について

○事務局説明

「資料1 第4次健康くまとり21素案」および資料1の差し替えを用いて説明。
「第1章～第4章」については、前回資料から主に追加・削除した部分を説明。
「第5章 前期計画の最終評価結果」、「第6章 新たな計画の基本的な考え方」、
「第7章 施策の方向」については、新たな部分として説明。

○主な質疑応答

【委員】 自殺対策を見ると、自殺者は減少傾向にあるが、国・府は横ばいでの状況である。中でも10歳代の方の自殺も増えている中で、ゲートキーパー研修は、今後も行っていきたい。

【委員】 P.25の健康寿命のグラフについて、男性・女性と記載があるが、男性が横ばいである一方で、女性が延伸傾向にあることについて、どのように捉えているのか。

【事務局】 健康寿命は、同ページに記載の要介護2までの期間ということになるので、認定の状況にもよるものだと考えている。

【委員】 P. 119 のめざす姿において、「住み慣れた地域で元気アップに取り組む拠点「タピオステーション」の参加者を増やせるように、地域ぐるみで高齢者が身近な場所で体力づくりに取り組める環境づくりに努めます。」とあるが、この「環境づくり」とは何を指しているのか。

【事務局】 具体的な取組は、保健対策推進協議会で年度ごとに検討しお示していきたい。

【委員】 P. 113 の減塩について啓発に出向いているが、来られる方は健康に意欲的な方が多いと感じている。参加者は限られているので、その方から他の方へ伝達が進めばよいと思う。また、会員の高齢化が進んでおり、後継者を育てたい。

【委員】 会員の減少と高齢化が課題である。また、参加者も高齢化で長い距離を歩けない方がいるため、短いコースも設定している。

【委員】 日々の活動で多くの方と出会い、知っている人を増やすことを心がけている。家に閉じこもらず、社協を人と話せる居場所として機能させたい。

【委員】 参加者は75歳以上が多く、60歳台は少ない。家から出てこられない方も多く、参加者の相性もあるようだが、長生会への参加も少なくなってきたおり、人数増は難しい。移動手段の不足が最大の課題と思っている。

【委員】 P. 112 の野菜・果物摂取は1日あたりと記載するほうがよい。ナトカリ比を指標に設定するにあたり、ベースライン値を80.7%、目標値を90.0%、設定根拠は日本高血圧学会実現可能目標4未満と修正いただきたい。

【委員】 個人や地域の取組を記載しているが、熊取町の課題とどう結び付けていくのかがわかりにくい。行政として、事業にどのように結びつけ、どう優先順位をつけるのかが重要である。

案件② パブリックコメントの実施について

案件③ その他

○事務局説明

「資料2 第4次健康くまとり21（健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計

画)」(案)に対するパブリックコメントの実施について を用いて説明。
その他、今後のスケジュールについて説明。
次回の会議は、令和7年1月23日を予定している。

○主な質疑応答

特になし

8 審議会の情報

名称	保健対策推進協議会
根拠法令等	保健対策推進協議会規則
設置期間	平成25年4月1日～
所掌事項	次に掲げる事項についての審議、企画及び推進 (1) 健康に関する知識の普及 (2) 保健、栄養、食生活改善等の指導 (3) 健康に関する各種の集会、講習等の開催 (4) 健康相談、健康診査、その他健康を推進するための事業 (5) その他保健計画に関する調査及び保健計画策定等の検討、 評価並びに見直し
委員数	15人

9 担当課 健康・いきいき高齢課